

NTT労組・退職者の会大阪支部協報

摂河泉OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

2012年9月26日(通算82号)

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会
発行責任者 鷲谷 憲
編集責任者 森川伊津美

〒553-0003
大阪市福島区福島3丁目1-73
コミュニティプラザ大阪内
Tel.(06)6451-8100 Fax.(06)6136-8126

人との出会いが力です

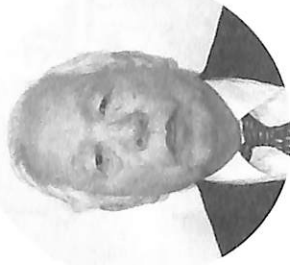
参議院議員(比例代表)
よしかわ

吉川さおり



第15回定期総会に向けて

NTT労組退職者の会大阪支部協議会
会長 鷲谷 憲



会員の皆様方にはこの1年も支部協の活動に対しまして、ご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。東日本大震災から1年半が経過しましたが、復旧・復興はまだ大変な状況です。東日本大震災から1年半が経過しましたが、復旧・復興はまだ大変な状況です。東日本大震災から1年半が経過しましたが、復旧・復興はまだ大変な状況です。

預託金制度(5万円)が廃止となり、入会金のみとなりました。若手の伸びに終わっています。現役の役員の皆さんのご協力を更にお願いをしています。来年7月には第23回参議院選挙が施行されます。組織内候補として「吉川さおり」の推薦があります。組織内候補として「吉川さおり」の推薦があります。

大阪支部協は「明るく・楽しく・元氣よく」を合言葉に、年度も組織強化とコミュニケーションの充実に向けて頑張ります。

【はじめに】

一、東日本大震災から1年7ヶ月、奈良県・和歌山県・台風二重災害から1年が経過しました。現在も

各地で復興に向けた取り組みが進められております。が、未だガレキ処理・放射能の除染等の課題もあり、苛酷な避難生活を送っている被災者皆さんの状況

一年間の活動を振り返って

一、東日本大震災から1年7ヶ月、奈良県・和歌山県・台風二重災害から1年が経過しました。現在も

各地で復興に向けた取り組みが進められております。が、未だガレキ処理・放射能の除染等の課題もあり、苛酷な避難生活を送っている被災者皆さんの状況

大阪支部協議会 定期総会議案骨子

設立十五年の節目である第十五回大阪支部協の定期大会を下記の告示のとおり開催いたします。
風化をさせてはならない、平和運動・自然災害への支援活動、前進が見られない高齢者への社会保障制度等々、多くの課題を抱える退職者の会の運動ですが、明るく楽しく元氣よくを合言葉として、会員のコミュニケーションの充実と参議院選挙、交流懇親会の拡大、支部協設立十五周年記念行事を重点的取り組みとして別記の内容で活動方針を提呈しました。
会員全員の声を聴けるは組織構成ではありませんが、ブロック委員等支部協役員と接する機会があれば声をお聞かせ下さい。

明るく楽しく元氣よくを 合言葉に活動を推進

定されます。私たちは現退一致して中央協の指導に従って取り組みを継続していくこととします。
二、岩手県山田町やまた漁業への支援活動として復興力キオナー募集の取り組みに対し、大阪支部協議会として二六二名百九万五千円の協力を致しました。

三、高齢者を取り巻く社会保障制度(年金・医療・介護)について、政治的状況は厳しいものがありますが、「後期高齢者医療制度の廃止」「公的年金等控除の一四〇万円と老年者控除の五〇万円の還元」については、退職者連合と連帯して実現に向けた取り組みを強化

告示

NTT労働組合退職者の会大阪支部協議会則
第7条に基づき、第15回 定期総会を下記の通り開催いたします。

- 記
- | | |
|---------|--|
| 1. 開催日時 | 2012年10月26日(金)13時30分 |
| 2. 場所 | 大阪リバーサイドホテル |
| 3. 構成 | ①各ブロック代議員
(組織会員数50名に1名)
②大阪支部協議会役員 |
| 4. 議題 | ①各種挨拶
②1年間の活動を振り返って
③2011年度会計決算報告
④2011年度会計監査報告
⑤2012年度活動方針(案)
⑥2012年度予算(案)
⑦各種表彰
⑧役員選出
⑨その他議案 |

2012年9月27日
NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会
会長 鷲谷 憲

【重点課題の取り組み】

一、組織拡大の取り組みについて

現・退一致の立場からグループ連絡協議会(以下グループ連と呼称)と共に退職予定者を一堂に結集し、説明会を三月一日に開催し、大阪グループ連における三月末退職予定者三三二名のうち二〇五名が参加し、入会者は一四四名となりました。また、退職月が異なる退職予定者に対しグループ連を通じて各組織・分会部会での説明会を開催して頂きました。

二、会員とのコミュニケーションの充実

①会報の手配り地域の拡大については、新たに北河内ブロック七八名、また河内ブロックについては東大阪、交野、豊屋加し七四名の拡大を図り実施しました。すでに実施している地域を

含め計七十六名となります。

②八〇歳以上の会員への元気コール

昨年実施したアンケート調査結果の集約により、今年度は八〇歳以上の会員を対象に継続して「お元気コール」を実施しました。

③元機械職等を対象の懇親会

アンケートの中で、昔の同じ職場とか同じ職種の仲間と話が出来る場所を作ってほしいとの声もあり、初めての企画として機械・電力部門等の会員を対象に懇親会を開催し、懇親交流を深め大変盛り上がりしました。次年度も続けてほしいとの声もあり、支部協としては他部門の開催も含め検討することとします。

【具体的取り組み】

一、共済協の取り組み

共済協の更新時期に向

(二面に続く)

雑録六記
事でしたでしょうか。この会報がお手元へ届くころには秋の訪れになっていればいいのですが。夏といえば節電それに関連してエコも関心のある問題です。先日グループ連絡協議会の女性連絡会議で地球にやさしいエコ教室で「重曹」パワーの知識を得ました。「重曹」が魔法の粉と呼ばれていることを御存じでしたか。
▶掃除、料理、健康、洗濯、活用範囲は幅広く簡単に使えて地球にやさしいのです。医薬用：人間ドック、人工透析の溶液に使われています。食用：野菜のあく抜き、ふくらませる、豆や肉をやわらかくする、掃除用：鍋の焦げ落とし、茶渋や油汚れ落とし、水、湯あか、カビ取り、カーペットの汚れ等、使用できます。健康維持としては水(二〇〇cc) + 重曹(食品用小さじ一)胃酸過多の改善、疲労を感じたときには効果があります。
▶重曹(二〇〇cc) + 液体石鹸(五〇cc) + ビネガー酢(一五cc)を混ぜてスプレー容器に入れておく便利です。生活の中で気になる匂い、清潔にしておきたいところ、台所の排水口、お風呂の湯あか、トイレの便器等の掃除に使用してください。カーペットなども毛並みが立ちます。一度経験してください。

N・T

(一面の続き)

は常駐者会議を開催し、会員からの問い合わせなどに支障をきたさないよう、生協西日本近畿ブロック推進部長を招き意見疎通を図りました。また今年度から生協本部の努力で業務処理、コールセンターの充実などにより、支部協への問い合わせがかなり減少しました。

二. 組織運営の活性化

- ①支部協の諸活動に支障をきたさないよう、事務局会議、幹事会、三役会議及び各部門担当者会議を適宜開催しました。
- ②会員とのコミュニケーションを図るため、会報「摂河泉OB」を年六回定期的に発行してきました。
- ③支部協の日常活動、各サークル活動の紹介等ホームページの充実を図ってきました。

三. 各種行事の取り組み

- ①支部協のメインイベントである「いきいき講座」は六回開催、第一回は羽山退職者連合事務局長(前NTT退職者の会中央協会会長)の記念講演で始まり、特に、参議院議員の梅村さとし氏の講演では社会福祉の現状についての認識を深めました。また健康体操等も大変好評でした。最終回は、丹波篠山で修了式を行いました。
- ②二五周年記念行事の一泊バス旅行(九月三日・四日)には、八〇名の参加を頂き富士山の見える

焼津での宿泊、大井川鉄道のS.L.アプト式列車の旅を実施しました。当日は天候にも恵まれ富士山も展望出来、アプト式列車、S.L.蒸気機関車の乗車体験など、楽しい旅行であったとの好評を得ました。

- ③「グラウンドゴルフ」は支部協大会と近畿ブロック大会を実施し、成功裡に終了しました。
- ④「カルチャー教室」は、歌舞伎鑑賞会を開催しました。
- ⑤「ウォークラリー」の取り組み
①毎年五月に施行しているウォークラリーについては、一七三名の参加を頂き粗品を贈りました。
- ②恒例のウォークラリーについては、五月四日に開催しましたが、交通機関の乱れもあり予定通りの行動が出来ませんでした。
- ③JASSクラブの各種イベントの案内・参加要請に取り組むとともに新イベントについては、具体的実施に向けて企画立案作業に取り組み、支部協会員の参加者増を図られました。
- ④各ブロックのイベント参加者拡大について、ブロック毎の計画数を平準化する共に、より参加しやすいよう諸々の観点から工夫し努力してきました。

4. 平和・福祉ボランティア活動への取り組み

- ①平和四行動について

- ①北方領土返還行動については、「北方領土返還行動の日」記念大阪府民集会に参加してきました。
- ②沖縄・トーステージ(六月三・四・五日)に参加しました。
- ③広島ピースフォーラム(八月五・六日) 大阪支部協独自の行動として、二四名が献鶴・献水と一連の行動に参加しました。
- ④長崎平和フォーラム(八月七・九日)に参加しました。
- ⑤これら一連の行動として、各会員へ折り紙を配布し、折鶴の作成に協力を願い一万七千羽余を三県に献鶴してきました。
- ⑥今後この行動を風化させないためにも積極的に取り組むこととします。
- ⑦辻元清美衆議院議員を講師として、憲法九条を意識した学習会を開催し、「平和」についての認識を深めて来ました。
- ⑧ボランティアの取り組み
①愛の家(運動会)・工房みさき(夕涼み会)・あいハート須磨(夏祭り)などへのボランティア行動をはじめ、地震・風水害に対する心構えのため、阪神淡路大震災の資料館などへの見学を実施しました。
- ②「みなみかわちボランティアセンター」には、当該在住の会員宅への「おたぎコール」の実施等支援を行ってきました。

五. 政治活動について

- ①私たちの大きな期待を受けて、民主党政権が発足し、三年が経過しました。この間政策運営を巡って代表が三人も変わり、「税と社会保障の一体改革」の審議では消費増税に反対して小沢元代表グループをはじめ七〇名以上の離党者がでました。民・自・公三党合意で消費増税関連法案は可決しましたが、高齢者に対する社会保障対策は置き去りの状態であり、退職者の会は退職者連合と一体となって要求は継続します。
- ②民主党に対する大きな期待感から失望・諦め感に変わりつつあるのが現実です。このような情勢のもと解散・総選挙が早い時期に予定されるようです。民主党にとっては厳しい選挙になることは間違いありませんが、折角勝ち取った政権を維持するよう党内結束して頑張ってもらいたい。
- ③昨年一月に実施された大阪府知事選・大阪市長選は、橋下知事の辞任でダブル選挙となりましたが、何れも「大阪維新の会」が圧勝しました。「維新」対「反維新」の戦いでしたが、「都構想」の政策論争は、殆んどされないまま事態は「橋下徹」対「既成政党」との争いとなり、民主・自民の求心力の低下と政治、経済の閉塞感からの脱出への期待が「維新の会」の支持に流れ、無党派層をはじめ多くの支持を得たものと思われる。

橋下大阪市長は、就任後労働組合バッシングに終始しており不当労働行為を巡って係争中です。人権・平和・文化等の諸施策の切り捨て、市民利用施設の廃止等市民生活の破壊を強行しようとしています。これらの施策に反対するため連合と一体となって取り組みます。- ④昨年凍結していた「アピール21」の取り組みは、今年度から再開しました。その結果一九名を集約出来ました。

六. 共闘活動の取り組み

- ①現役組織グループ連絡協議会とは、現・退職者の一致の立場から各種行動を(平和・ボランティア・女性連絡会・レク行等)積極的に取り組んできました。
- ②連合大阪退会者の役員については、副会長に巖谷会長、幹事に森川事務局長、幹事の女性枠拡大によりNTT労組退職者の会から田伏副会長を選出しました。また、東大阪地区協には、河内ブロックから副会長に加中ブロック長、幹事に田出積極的取り組みんでいます。

二〇一二年度活動方針(案)

【はじめに】

私たちは「安心・信頼・生きがいあふれる21世紀。みんなと共に」の中央協シンボルフレーズのもと「ゆとり・豊かさ・社会的公正の実現」のため「明るく・楽しく・元気よく」を合言葉に現退一致の活動を推進します。

【重点的取り組み】

- ①会員とのコミュニケーションの充実
第三回参議院議員選挙を意識した、全会員への電話訪問を実施します。
- ②アンケート調査の結果を意識し、今年度も元職の会員を対象にした交流懇親会の拡大にむけ開催を検討します。
- ③一五周年記念行事について
①一五周年記念パーティーを開催します。
- ②記念誌の発行に向け実行委員会を立ち上げることをとします。

【具体的取り組み】

一. 会員拡大の取り組み

- ①会員拡大については大阪グループ連絡協議会が開催する、三月末退職予定者説明会・退職者の会加入促進の会に協力し、積極的に勧奨します。
- ②グループに結集する各労組に対しては退職予定者説明会に赴き勧奨することとします。

- ③年度途中に退職される予定者にも各組織(分会等)の説明会の開催をお願いし加入促進の勧奨に努めます。

二. 退職者共済の取り組み

生命共済・火災共済・自然災害共済・交通災害共済等の退職者共済の加入促進を奨励します。

三. コミュニケーションの充実

- ①会員とのコミュニケーションの手段は、会報「摂河泉OB」です。本年度も手配り地域の拡大に努力します。
- ②ホームページの充実を図ります。

四. 組織運営の活性化

- ①幹事会の開催は、毎月行い意思統一を図ります。
- ②常駐体制は、月・金・土・日は従来通りとします。
- ③ブロック委員全体会議は年一回開催します。
- ④三役会議は、必要に応じ開催します。
- ⑤各行事の充実を図るため担当者会議を開催します。

五. イベントの取り組み

- ①支部協のイベントとして、年一回泊旅行を計画します。
- ②グラウンドゴルフ大会は近畿ブロックと支部協で開催します。
- ③各ブロックの行事については、重複しないよう計画し、ブロックごとに調整します。

六. 文化活動の取り組み

- ①いきいき講座は、カルチャータ的なものも含め年六回程度計画し、内容の充実を図ります。
- ②ウォークラリーについて
①五月をウォークラリー月間とします。
- ②期間中に別途ウォーキングを実施します。
- ③サークル活動については、拡大・充実に向けて取り組みます。
- ④JASSクラブの活動には積極的に応援します。

七. 福祉活動の取り組み

- ①愛のカンパは、継続して取り組みます。
- ②愛の家あいハート須磨、工房みさきへのボランティア活動は継続して取り組みます。
- ③福祉ボランティアの学習会は、適宜開催します。
- ④ボランティア組織「みなみかわち」の活動に、側面的に支援します。
- ⑤福祉に関する収集した物資は、引き続き愛の家へ寄贈します。

八. 平和行動の取り組み

- ①中央協の要請には、積極的に参加します。
- ②情報労連の平和四行動には積極的に協力します。
- ③沖縄・広島・長崎等への行動には参加します。
- ④折鶴運動は、全会員に呼びかけ取り組みます。
- ⑤平和学習会を適宜計画します。

九. 政治活動については、現退一致の原則に基づき

- ①厳しい情勢であることを認識し、明年七月施行

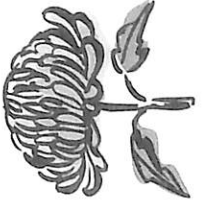
予定の「第二三回参議院議員選挙」では、すでに推薦決定している組織内の「吉川さおり」の再選にむけて組織の全力をあげて、大阪地方区の「梅村さとし」ともども必勝を期して取り組みます。また「第四六回衆議院議員選挙」については大阪二区「樽床伸二」重古候補の必勝にむけて取り組み、ともに、推薦候補全員の当選を期することとします。

一〇. 共闘活動について

- ①日本高齢者団体連合と連合大阪高退会及び東大阪地区協の活動を支援します。
- ②NTT退職者の会近畿ブロック連絡会は、年一回開催し、各支部協間のコミュニケーションを図ります。

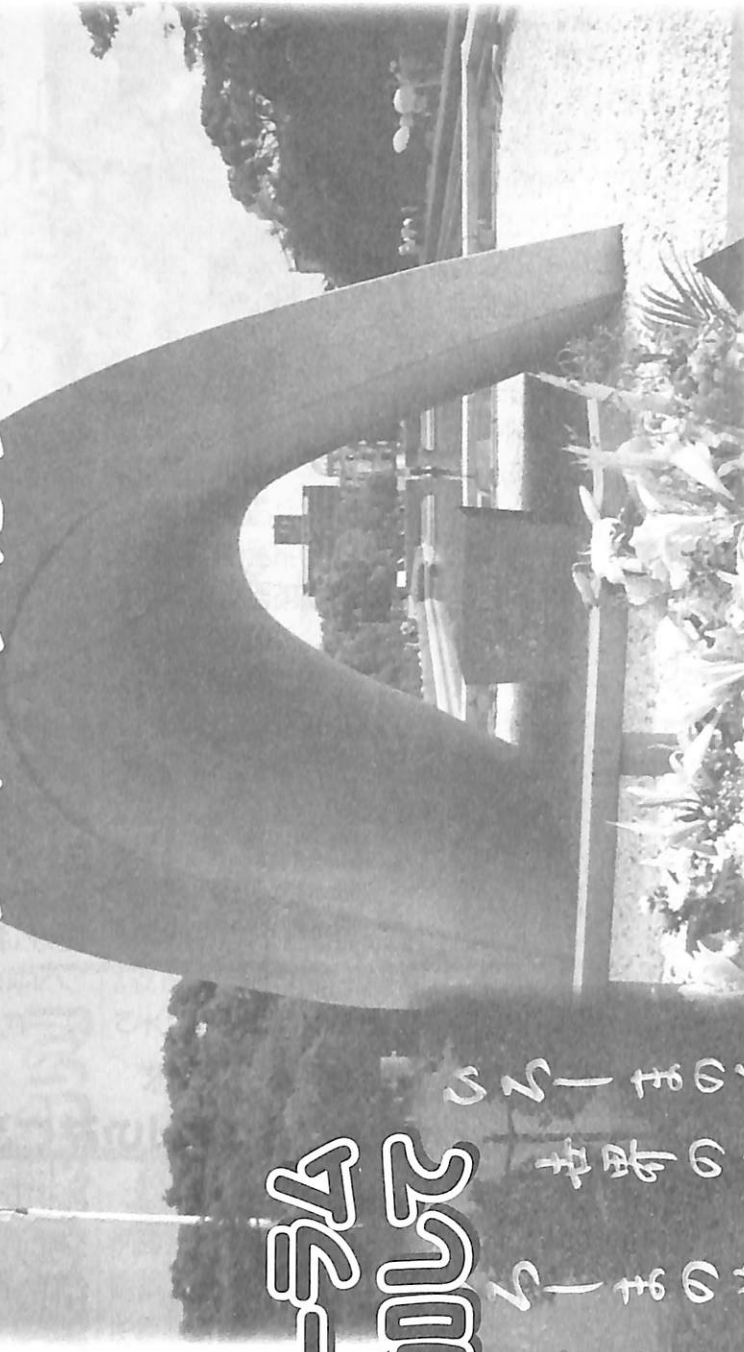
一一. ブロック活動の取り組み

- ①ブロック委員会の開催には、ブロック長を中心に幹事会の決定をふまえてブロックの組織強化を図ることとします。
- ②ブロック活動については、ブロックの自主性と地域の特徴を生かした組織運営を図ります。



永遠の平和・核廃絶をめざして ヒロシマ・ナガサキへ

前号で掲載した沖縄平和行動に続き、8月に永遠の平和・核廃絶を目指してヒロシマへ24名、ナガサキへ3名が大阪支部協から参加しました。
参加会員の中から、広島平和行動、長崎平和行動に初参加の方にその思いを寄稿してもらいました。
なお、その他の参加者にも寄稿をしてもらって会報記載文とともに支部協のホームページに掲載の戦争体験記へ掲載いたします。



広島ピースフォーラムに参加して

ひろしまの追憶は
世界の追憶であれ
ひろしまの嘆きは
世界の嘆きであれ
地をくぐった日のくろしみを
わが友は
ここに眠る

広島での教訓はいかだれていない？

今年も平和四行動の季節がやってきました。私も八月五日・六日の予定で広島ピースフォーラムに参加する事と、当日、新大阪駅を出発後の車中で昨年の平和行動は「長崎」「沖縄」は何時頃？行ったのかなあと一人、思いを巡らしている内にさくら号は広島駅へ。広島支部協の出迎えの二名と合流し、昼食後、NTT基町慰霊碑へ参拝、献水、献鶴を厳かな内に執り行い、松木会長のお話を拝聴した。ひとつの慰霊碑には次のような句碑が刻まれている。
ひろしまの追憶は
世界の追憶であれ

藤直 教隆(北摂)

ひろしまの嘆きは
世界の嘆きであれ
地をくぐった日のくろしみを
わが友は
ここに眠る
もうひとつの慰霊碑には
当時の広島電電公社職員の安否と原子爆弾投下直近の様子が刻まれている。我々の先輩の皆様方も悲惨な戦争の犠牲者となり、その尊い命を奪われていたのである。戦後六七年、私の歳と同じである。いづれ私は死ぬであろうが、六七年前の戦争の悲惨さ、原爆投下被爆国として、此の事実を風化させること無く、世界へ発信し続けることで戦争抑止力になると思う。

何をしたらよいのか何ができるのか

戦争を知らない私は、昭和二〇年七月に生まれた。その翌月八月に広島・長崎に原爆が投下されて六七年を迎えた。広島では一四万人もの人々が一瞬にして、尊い命を奪われ生存された人々も放射能による疾病で苦しみを強いられている。残酷な兵器であることに間違いない。沖縄をはじめ多くの国民の命を奪った世界第二次大戦の記録、広島・長崎の原爆の記録が語り継がれ、核廃絶、平和運動が全国で行われている。また、一昨年の東日本大震災で、とりわけ福島第一

広島平和メデアイセンター長の田城さんの講演で「広島での教訓は全生かされていない。何故なら核保有国の数が増え続けている」と言っていた。ひとつの国のエゴが核保有へと駆られるのか、この現実を知る限り、ますます平和行動は恒久的に続けて行かなければならない。

悩んでいる自分がいて

情報労連「広島ピースフォーラム2012」が八月五日・六日に開かれ、仲間と兵に参加してきました。原子爆弾の一瞬の閃光が人々の暮らしを破壊した夏から六十七年。広島遺囑者の会会長の松本氏の案で、NTT基町ビルの敷地内に「全電通原爆慰霊碑」に献鶴、献水をしました。フォーラムでは「語り部」

核兵器の原爆も、平和利用の原発も安全が外れば人や地球に害のある放射能物体であると強調されていた。原発の安全神話が崩れた今、核廃絶を訴えると共に、エネルギー問題についても考えなければならぬと思ふ。

溝田 正一(河内)

の方の話に涙し、原爆一瞬、原爆資料館を見て廻りました。広島を高校の修学旅行以来五十年ぶりに訪れ、この原稿を書き終えた後、自分が「平和」に對しどうすればいいのかわからない。何をすればいいのかわからない自分がいて…、以前から原発を信じている自分がいて…、電力を十二分に使用している自分がいて…、組織として原発を必要としていて…、民主党がいて…、悩んでいる自分がいて…。

「核と人類は共存できない」

去年は沖縄で戦争の酷さと愚かさを、今年は広島で「核と放射能」の恐ろしさを再認識させられました。福島第一原発事故は地震による想定外の津波とほいせ「原発の安全神話」は崩れ去り「核と人類は共存出来ない」ことが証明されました。原爆の「黒い雨」による放射能被害者の救済が進んでいない状況で、新たな放射能汚染による被害者を生み出した事実と戦後六十七年戦争体験者、被爆者



「過ちはくり返さない」

河野 勝二(河内)

いさか不謹慎な言い方ですが、今年三十年ぶりの広島は「暑さも暑く、人多し」という印象でした。もちろんその人ごみの中で見て来た原爆資料館の、真つ黒い舟並箱や、異様に伸びた指や爪…など、忘れられない物ばかりです。

馬場 駿多(北摂)

高齢化の中、戦後生まれの人が社会の中核となっている今日、戦争の愚かさ、核兵器の恐ろしさを認識し、合つため、また、被爆国日本が起した原発事故と放射能汚染の現状を世界に訴えるためにも「反戦、平和」「核兵器廃絶」に加え「脱原発」の取り組みも重要であります。「脱原発」に代わる新たなエネルギーが必要とありますが、世界の人々が英知を絞れば必ず克服できると信じます。

(西画く続く)

(三面の続き)

生後四ヶ月に原爆が

植本 勝由(北摂)

生まれて初めて平和行動へ参加し今年が六七年目の節目と聞き、私が産声を上げた一九四五年四月の四ヶ月後に原爆が落とされたのだ、私の年の数が節目となるのだと今更のように感じました。

八月五日は退職者の会、広島支部協会の案内で、N T T 基町局の原爆犠牲者の慰霊碑に献水および黙祷後、平和公園を案内していただ

きました。公園の端の方に韓国の碑もあり驚きました。二日目の六日は、被爆体験者から「爆心地より一五キロメートル離れたところまで見渡せ、約二五万人の命が一瞬にして亡くなったことなどを聞き、悔しくて残念でなりません。これらリンクして、展望館で見た中心から四方を見渡せるようになった壁面を思い出しました。

戦争は絶対したらアカン

杉町 亨(泉州)

はじめて広島ピースフォーラムに参加させていただきました。広島に原爆が投下され十四万人という尊い命が奪われました。あれから六十七年の歳月が流れましたが、いまなお後遺症に苦しんでおられる方々のことを思うと心が痛みます。

八月五日N T T 基町ビルに原爆犠牲者慰霊碑に献水するとともに水を求めながら亡くなった人々の御霊に献水をし、心からの哀

り大変辛い思いをされたのだと痛感しました。五十年ぶりに訪れた原爆資料館においては改めて悲惨な光景を見て「戦争は絶対したらアカン」と強く思うと同時に、この事実を風化させないようしっかりと後世に語り継がなければいけないと実感しました。退職者の会、広島支部協議会の松本会長はじめ関係の方々には大変お世話になりました。



長崎ピースフォーラムに参加して

第23回 長崎平和フォーラム

情報産業労働組合連合会



二度と嫌 戦争

浦田 洸(なにわ)

今年、私は八月五、六日広島平和フォーラム、続いて七、九日の長崎平和フォーラムには、グル連の若い人達にいわれながら参加してまいりました。

広島市の被爆体験証言者の下田進三さん・長崎の長野悦子さんお二人のリアルな被爆体験談を聞かせていただき、被爆の悲惨さ、原爆の恐ろしさを改めて痛感すると共に、私の昭和二十年八月六日・九日当時の事を思い出していました。私は当時国民小学校の四年生でしたが、広島に原爆が投下された八月六日に、当時私が住んでいた屋敷市も午前二時から一時頃ほど、阪神大震災の焼夷弾による波状爆撃を受けて、市の三分の一が焼け野原にされた怖い体験をして

いますが、広島・長崎両市の被爆体験の比ではありません。又、西原の平和記念資料館を見学して、此の惨劇が一瞬の出来事だと思つて改めて原爆に恐怖を感じると同時に、私が経験した焼夷弾が原爆に比べて何れにしても、あの食糧難の苦しかった日々、そして空襲の恐怖に怯えて暮らした日々、多くの人々を亡くした戦争の体験は絶対に忘れる事はできません。私の人生も残り少なくなりませんがこれからも反戦・反核の運動には身体が動く限り参加して行きたいと思っております。

「感動しました」構成詩

石田 禮子(北摂)

八月七日・九日 長崎平和行動に参加させて頂きました。有難うございました。長崎体育館メインアリーナに四五〇〇人が集結し、いよいよ平和シンポジウムが開幕です。いろいろな行動が進行して行きました。なかでも「構成詩」が感動でした。平和な世界を

次代に言う事で歌あり詩ありで子供達から大人迄舞台に立ち一生懸命に平和の表現をさせていました。その中で悲しみも苦しみも想い出になれば良いと言う事が心に残りました。自分が経験していない事をこの様に子供、孫達に伝えたいと考える時、構成詩

感動の構成詩「風化に抗して」

波多野 雅代(なにわ)

あの忌まわしい原子爆弾が投下されてからはや六七年目を迎えた長崎ですが、少しずつ風化されてくる中、三日間の滞在する事になりました。今年の夏は半端じゃないので身体が調子が心配なけれど……。

嬉しかったのは新鮮線さくらに乗って子供達に前評判どおり感動しました。一日目は連合、原水禁、核禁会議三団体主催の「核兵器廃絶二〇二二平和ナガサキ大会」に参加し、フォザ・ピース・オブ・ワールド」を歌い、断絶を誓いました。それにも長崎県立総合体育館は駅から離れた所にありますが立派な建物でメイン、サブがあり広い

のびのびしていました。二日目は情報労連の「第三回長崎平和フォーラム」に参加、これには涙、涙涙に浸りました。被爆体験者の永野悦子八四歳で「自分のわがままで弟、妹を鹿児島に疎開先から嫌がる二人を無理矢理連れ戻した為に被爆させてしまった」と言う簡単そうなお話ですが、弟の死の状況を切々と長い間の自分への悔恨の日々の苦しみ何と残酷でしょう。また、構成詩「風化に抗して」は全国の子供達に伝えた参加で皆真剣で感動しました。そこで私達が一生懸命に作った折鶴に再会し懐かしく誇りに思いました。午後より被爆遺構めぐり立山防空壕等何ヶ所ありましたが、私が知らなかったのは女神大橋を渡り外れの海の傍、海魂の碑でした。直接原爆ではないけれど小笠原丸はじめ三隻は日本初の海底ケーブル敷設船が魚雷で沈没し、大勢の死があり戦争犠牲の碑でした。

三日目は原爆資料館見学に



2011年度ウオークラリー参加状況

(12年:5月実施173名参加、記念品は本会報に同封)

ブロック名	ブロック別参加者数	内80歳以上				最高齢		最若齢	
		男	女	男	女	男	女	男	女
なにわ	46	33	13	男=9	女=4			男=59	女=59
河内	65	43	22	男=9	女=1	男=92	女=92		
泉州	15	12	3	男=1	女=0				
北摂	47	33	14	男=7	女=1			女=58	女=58
合 計	173	121	52	男=26	女=6				

退職者の会
大阪支部協議会

「あいハート須磨」夏祭りの始まり始まり……



N T T 労組徳島グループ連絡協議会の皆さんが今年も「阿波踊り」待つてました。

八月五日午後四時から地域住民の方、施設利用者、家族、ボランティアの皆さんなど総勢四五〇名が愛ハート須磨に集いました。

当日までの準備は、愛ハートの職員、皆さんが中心となり準備万端。

大阪支部協議会のメンバーは、総勢二名が玄関、室内での利用者、その家族、ボランティアさんへの「冷たい麦茶」サービス、カレーライス、飲み物の担当と手馴れた行動と笑顔でのおもてなし……。一方暑さも手伝って、「お茶」の売れ行き好調併せて模擬販売のカレー、おでんは職員が担当し、たき、焼そばは、兵庫グループ連

絡協議会のメンバーが、暑い中での大奮闘その甲斐あって早々と完売の放送。

午後六時から、メインの「特設会場」では、コーラス「コンパニオン」から始まり、施設の皆さんによる「沖縄踊り」そして、徳島グループ連の応援参加「本場阿波踊り」で最高潮に、最後は、恒例の大阪支部協議会メンバーが中心となり、河内音頭、三重三重の輪が広がり、アンコールの拍手で高頭スタート。「二汗、三汗そして、連帯の汗」が参加者の額が「キラリ」と光っていました。片付けも、連絡してスムーズに片付け、来年度の再会を誓い合い帰路につきました。参加のみなさんお疲れ様でした。

追伸 来年度には、愛ハート須磨近隣に「特別養護老人ホーム」が開設されます。工事も順調に進んでいます。

私たちも事業団事業運営が今後も「安定と利用者への安心と更なる信頼」と「よいサービスの提供」への支援が必要と考えます。そのためにも退職者の会「兵庫・大阪」が常に連携し、「現退一致」の元「みんなで創る福祉社会」を目指し、事業運営を円滑に進めるためのサポート役として期待されています。

あなたもボランティア活動に参加して見ませんか。

イベントの申込みは9月27日(木)から 大阪支部協議会へ 06-6451-8100

「秋の味覚を楽しもう! 能勢の栗拾い」

10月10日(水) 雨天決行

集合 能勢電鉄 妙見口駅 11時集合
募集人員 40名
会費 4,500円(会員外5,000円)
お土産付(自分の拾った栗)
募集締切 10月1日(月曜日)16時
食事処 かめたに(秋の美味しいお料理を楽しんで頂きます)



この企画については北摂ブロックがお世話を致します

1、淀川市民マラソンのボランティア

日時 11月4日(日) 8:50 集合～16:00
場所 JR 東海道線「塚本駅」改札口
第16回淀川市民マラソンのボランティア活動をお願いします、ランナーへの給水活動、果物、あめ等の提供の手伝い。Tシャツ、弁当付き。

2、大衆演劇「劇団朱雀五月女太一」天才女形の演技をお楽しみに

日時 11月12日(月) 13:30～16:30
場所 神戸文化会館ホール 三宮駅から徒歩地下鉄大倉山駅下車すぐ
参加費 S席 6,000円→4,000円 特別料金

3、舟木一夫コンサート2012

日時 11月15日(木) 18:00～20:30
場所 梅田芸術劇場 ホテルインターナショナル東隣・毎日放送西
参加費 S席 7,000円→5,000円の特別料金
1963年「高校三年生」で華々しくデビューを飾った歌手「舟木一夫」。芸能生活50周年記念コンサートをとお楽しみ下さい

4、天童よしみコンサート2012

日時 12月12日(水) 13:30～16:00
場所 神戸国際会館こさいホール JR三ノ宮駅南へ5分
参加費 S席 7,000円→5,000円 特別料金
圧倒的な歌唱力と愛嬌のあるキャラクターで老若男女を問わず魅了し続ける、「天童よしみ」そのパワフルなステージを特別価格でどうぞ

5、川中美幸コンサート2012

日時 12月17日(月) 17:30～20:00
場所 梅田芸術劇場入口梅田茶屋町ホテル
阪急インターナショナル東隣、毎日放送西
参加費 S席 指定席 7,000円→4,800円 特別料金
「あなたに命がけ」でデビュー、昭和55年の「二人酒」がミリオンセラーに、その後も「備後水道」「二輪草」など大ヒットを飛ばし、日本演歌界を代表する女性歌手の一人となった「川中美幸コンサート」をご覧ください

6、わいわいサロン忘年会

日時 12月1日(土) 10:40～15:00
場所 安田明治生命十三ビル、JASS事務所ビル9階(がんこホール)
参加費 4,800円
尺八演奏集団「星田一山門」の出前演奏会で心に安らぎを戴きます。尺八の五重奏曲・民謡・日本古謡・童謡・現代曲まで気楽にお楽しみ戴きます。後半はカラオケ大会を予定していますからふるってご参加下さい。

7、松竹新喜劇錦秋公演

日時 ①11月21日(水) 10:30～15:00
②11月24日(土) 15:30～20:00
場所 大阪松竹座入口前
参加費 10,000円→8,500円
毎度おなじみの「渋谷天外」と芸歴50年の「桂ざこば」の名コンビ「笑わせて最後にグット泣かせろ」コテコテの人情話をお楽しみ下さい。

8、定番の繁昌亭・島之内寄席

月一回開催しますお問い合わせ下さい



た。事務員の説明は「良質の石炭と大量に石炭を燃やさない等、燃焼効率を高め黒煙を出さないようにしている」とのことでした。

大阪グルー連だより

現退一致で確かな勝利を

大阪グループ連絡協議会事務局長 辻 耕平

前任の小迫氏(現、NTT労組大阪総支部副執行委員長)の後を受けて、大阪グループ連絡協議会事務局長の任を仰せつかりました、大阪総支部執行委員の「辻 耕平」と申します。正式には、9月27日に開催します「第7回定期総会」にて確認・報告をさせていただきますが、以後、お見知りおきたいだければ幸いと存じます。さて、2012年度の具体的取り組みを進めるにあたって、最も重要な課題は「政治活動」の取り組みとなります。ご存知のように、いま政局はうねりを見せ、少なくとも向こう1年間に大きな政治決戦が二つや三つやってきます。第23回参議院議員選挙における組織内『吉川さおり』をはじめ、推せん候補者の必勝に向けて、会員の皆さまのご支援もいただきながら、大阪グルー連としても全力で取り組みます。その間をぬいつつ、「平和」「社会貢献」など、さまざまな活動も企画・実践してまいりますので、会員の皆さまの積極的な参加をお待ちしています。

会員の 広場



15周年記念行事 一泊バス旅行 久能山東照宮・ 大井川鉄道の旅 馬場 駿多 (北摂ブロック)

九月三日、四日、退職者の会大阪支部協二五周年記念行事として行われた久能山東照宮と大井川鉄道一泊バス旅行に八〇名が参加当日はJRの事故の影響で出発が遅れる(二名が参加できず)トラブルもありましたが、大阪城公園を出発。浜松で昼食後日本平へ。曇天で富士山や駿河湾が展望出来ず残念でした。日本

平からロープウェイで久能山東照宮へ、久能山東照宮は二昨年国宝に指定され、日光東照宮より一九年前に久能城を築城して建てられた、総漆塗、極彩色の建物。は日光東照宮より少し地味な事ですが、色彩豊かで素晴らしい建物でした。宿泊の焼津「ホテルアピア松風閣」で賛谷会長から退職者の会大阪支部協に対する日頃の協力に感謝の挨拶があり、その後、初めて会った人、久しぶりに再

会した人、中には一〇数年ぶりに再会した人などにぎやかに楽しく懇親がされていました。

翌日は大井川鉄道へ、終点駅一つ手前の閑蔵駅までバスで行きアプト式列車に乗車、アプト式鉄道とは歯形レールを使って日本一急な坂道(一〇〇〇分の九〇)いちしろ駅・長島ダム駅までアプト式車両で結ぶ。長島ダム駅でのアプト式列車の乗車約九〇分間は観光スポットのレインボウブリッジ、長島ダム、接叡峡などの美しく雄大な自然の風景と爽快な風を満喫できました。千頭駅から新金谷駅まではSL(C11型)に乗り、トンネル内も閉塞せず、黒煙が出てなかった。事務員の説明は「良質の石炭と大量に石炭を燃やさない等、燃焼効率を高め黒煙を出さないようにしている」とのことでした。

河内ブロック

高退会 東大阪地区協議会総会を開催

連合大阪高齢退職者の会東大阪地区協議会第11回総会が、8月25日(土)午後2時より東大阪市立社会教育センターに於いて、代議員63名中61名出席のもと(河内ブロック6名)開催されました。冒頭この一年間に亡くなられた会員に対して一分間の黙祷を行いました。続いて榎上会長より民主党は鳩山、菅、野田と三人総理が交代したが、我々高齢者のためのマニフェストは実現していきなく失望している。高齢者福祉の「安心信頼の社会保障制度の実現」を求めて民主党参国會議員全員直接文書で要請行動を行う等取り組んできたが「後期高齢者医療制度の廃止」「公的年金等控除の140万円と高齢者控除50万円の復元」など実現出来なかった。また、社会保障と税の一体改革の一環として物価下落分2.5%の年金を、本年から3年間で切り下げることが決定した。「特例水準」の切り下げだけを実施するというやり方は到底納得することは出来ない。許せない。そして消費税増税法案を提出し、民主党は分裂した。私達は民主党が初心にかえり国民のための政治をしてもらいたい。私達は無条件で民主党を支持するものではない。との力強い挨拶があり、最後に今回UIゼンセン同盟から2名の方が会員になっていただき、またと紹介され、暑い中お互いに気をつけて頑張っていきたい。と述べられました。来賓として連合大阪高齢退職者の会有元事務局長、衛藤事務局次長がこられ、有元事務局長は橋下大阪市長の労働組合破壊攻撃と市民生活破壊を許さないと挨拶があった。その他野田東大阪市長、連合大阪河内地域協議会中谷議長、地区協議会木下議長、民主党第13区総支部長樋口衆議院議員に来て頂き挨拶を受けた。

役員選出で引き続き副会長に加戸ブロック長、幹事に田中康ブロック委員が選出された。今後とも東大阪地区協議会へのご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

百万遍智恩寺の手づくり市

京都市内の神社、寺院や公園で手づくり市などがよく開かれています。私は季節の良い時には健康と気分転換を兼ねて時々見に行きます。その中の一つを紹介いたします。

京阪電車出町柳駅から今出川通を東へ(銀閣寺方面)約10分程歩くと百万遍交差点の近くに智恩寺があります。法然上人が念仏道場としたところで、知恩院とともに由緒ある寺です。このお寺の境内で毎月15日に市民参加の手づくり市が開かれています。

15年程前に開かれた頃は30件程の小さな市でしたが、今では雑誌で紹介や口コミで広い境内をパン、クッキー、コーヒ、衣類、漬物、野菜、手芸品、木工品など多種多様なお店で埋めつくされ、訪れる人も多くなりすぎて身動きがしぬくらいです。

私が「知恩寺の手づくり市に出店されてわ!」と声掛けした”チリメン山椒”のお店も行列ができりほどの人気店となっています。「知恩寺の手づくり市」で育ててもらったので毎月15日は四条寺町の店を休んで出店しているコーヒの店主や趣味で作った手芸品を並べて販売されている人などとの会話もまた楽しい。

出店時間は午前9時頃から午後3時頃までです。雨天中止。

北摂ブロック

馬場 駿多

大阪支部協の動き

1日	梅村さとし(参議院議員)医療セミナー
3日	編集委員会(摂河泉OB)
4日	社会見学行事(河内ブロック)
7日	G連女性研修会
11日	NTT労組全国大会~12日
12日	河内ブロック委員会 JASS繁昌亭
13日	なにわブロック委員会
14日	いざいぎ講座
17日	折鶴作業・愛の家ボランティア
20日	事務局会議・JASS島之内
24日	高退会幹事会
25日	天神祭行事(なにわブロック)
27日	第9回幹事会

7月



人の動き

氏名	死亡年月日	年齢
杉本 正光	2011・2・2	79歳
林 雄司	2011・8・25	95歳
大西 廣雄	2011・11・2	86歳
八木 茂治	2012・4・3	80歳
森口 カズ子	2012・4・23	87歳
山田 カズ子	2012・6・9	80歳
比屋根敏雄	2012・6・15	77歳
久松 厚生	2012・7・8	66歳

氏名	死亡年月日	年齢
林 徳市	2012・7・11	80歳
野内 敦夫	2012・8・2	86歳
大朝 淳生	2012・8・7	94歳
田中 満弘	2012・8・9	80歳
松浦 龍二	2012・8・19	77歳
藤原 蔵	2012・8・15	79歳
油谷 龍一	2012・9・5	80歳

ご冥福をお祈りいたします

新しい仲間です

今中 忠男	沖中 洋子	真木 信男
田中美知子	岩橋 栄	乾 芳博
乾 泰子	山田 和子	川口 祥男
梶村 高義	竹田 和正	渡辺 泰行
吉平 精一		

泉州ブロック

◎各種行事実施・参加報告

- 8/4 NTT労組 大阪総支部定期大会
- ☆8月支部行動参加報告 ボランティア担当・平和担当)
- ①8/5-6 平和広島行動 5名参加
- ②8/25 愛ハート須磨「夏祭り」:大阪支部協議会22名(内泉州6名)
- ☆8月の泉州行事参加報告
- ①7/30 楽遊会グランドゴルフ大会

(オータニにしき GGC) 各ブロックより多くの方々の出席を頂きました。(26名参加)

- ②8/10 第6回泉州ブロック会議

ア・支部総会への対応 イ・電話等の伝達連絡体制

ウ・次期ブロック会議日程

- (10/3午前10時~:堺ビル3階会議室)

- ③8/27(月)ボウリングとビアガーデン 参加 17名

リーガロイヤル堺 ビアガーデン有志

☆9月の行事予定 泉州ブロック主催行事

熊野古道散策9/11(火)海南駅集合 参加17名予定 4km. 語り部:NTTOBの方

☆重要事項:(支部行動報告)

80歳以上お元氣コール 対象人員 127名

不出等の4宅会員へ再調査を実施。

☆重要事項 10月行事 (グループ連絡協議会)

愛の家運動会 (10/13(土曜日)準備:館内外の除草作業:タオル着替え準備)

各ブロック4名参加要請

愛の家運動会 10/21日曜日:模擬店準備

含め各ブロック5名参加要請

詳細は別途支部ボランティア担当から周知されます。

★泉州ブロックホームページ <http://www13.ocn.ne.jp/~sensyuub/>

これからの行事に多くのご参加を

会員の皆様には、残暑厳しい今日この頃いかがお過ごしでしょうか。▼10月26日(金)大阪支部協議会「第15回記念定期総会」が開催されます。

▼9月14日(金)第10回ブロック委員会開催、総会対策及び年度の行事・恒例の「お楽しみ日帰りグルメバスツアー」12月11日(火)のご案内をしております。多くの方のご参加をお待ちしております。

▼11月22日(木)には、ホテル大阪ベイタワーで「大阪支部協議会結成15周年全ブロック合同記念パーティー」が開催されます。全会員さんへは「往復ハガキ」にてご案内を郵送します。ふるってご参加の程、お待ちしております。

▼この一年間、なにかとご協力頂きまして有難うございます。次年度に向けブロック委員全員協力で頑張りますので引き続きご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

ブロック長 大橋善一

なにわブロック

1日	北摂ブロック委員会
4日	NTT労組大阪総支部定期大会
5日	広島平和行動~6日
7日	長崎平和行動~9日
8日	編集委員会(摂河泉OB) JASS繁昌亭
10日	なにわブロック委員会 泉州ブロック委員会
11日	情報労連大阪地協定期大会 JASS島之内
20日	事務局会議
28日	泉州ブロック委員会
24日	第10回幹事会
25日	愛ハート夏祭り G連平和研修会
31日	編集委員会(摂河泉OB)

8月